

## 上越看護専門学校 GPA(Grade Point Average)について

授業科目ごとの成績評価を、5段階(S、A、B、C、D)の評価し、それぞれの評価区分に応じた GP(Grade Point)を付与し、単位あたりの平均値を算出した GPA(Grade Point Average)により客観的な成績分布状況を把握する。

### 1. 前提条件

厳密な評価のための前提条件を以下のように規定する。

- 1) シラバスによる学習目標を明確にし、公表する
- 2) シラバスに評価方法・内容を明示し、公表する

### 2. GPA 対象科目

以下の「適用除外科目」を除くすべての授業科目(学則第 10 条別表に定める科目)を GPA 対象とする。

「適用除外科目」

- 1) 転入により単位認定される科目
- 2) 入学前に修得し、申請により単位認定される科目

### 3. 再履修科目の取り扱い

履修した科目が不合格となった場合は、次年度以降に再度同じ科目を履修し単位を修得することはできない。しかし、再履修して単位を修得した場合には、不合格となった年度の成績で GP=0.0 として累積 GPA 等を算定する。

### 4. GPA 等の客観的な指標の具体的内容

#### 1) 成績評価の表示記号と GP の配点

GP は表示記号に応じた以下の点数方式で行い、それぞれの評価区分に応じた GP を付与する。

評価区分	評定表示	GP
90 点以上	S	4.0
80 点以上 90 点未満	A	3.0
70 点以上 80 点未満	B	2.0
60 点以上 70 点未満	C	1.0
60 点未満	D	0.0

#### 2) GPA の算出方法

GPA 対象科目のうち、履修登録した科目についてそれぞれの単位数に GP(4.0、3.0、2.0、1.0、0.0)のいずれかを掛け、その合計ポイントを、それぞれの単位数総和で割ったものとする。

$$\text{GPA} = \frac{(\text{履修登録した授業科目の GP} \times \text{当該科目の単位数})\text{の総和}}{(\text{履修登録した授業科目の単位}[\text{不合格(D)の単位を含む}])\text{の総和}}$$

※小数点第 2 位までを表示(少数点第 3 位を四捨五入)

【算出方法の例】

科目名	単位数	評定	GP	合計 GP の算出
○○○関係論	2	S	4.0	2×4.0=8.0
●●●治療学	1	D	0.0	1×0.0=0.0
△△△概論	1	C	1.0	1×1.0=1.0
▲▲▲方法論	2	B	2.0	2×2.0=4.0
□□□実習	2	A	3.0	2×2.0=4.0
単位合計数 (a)	8	合計 GP (b)		17.0
GPA	(b)÷(a) 17.0÷8=2.125 <b>2.13</b>			

5. GPA による成績分布の把握と利用

- 1) 学生個人の GPA は学期末に上記の方法により算出し、成績分布の状況を把握する
- 2) 成績分布結果は、学生の学修指導および自律的な学修意欲向上に活かす
- 3) 全学的な視点でも統計的に分析し、各教員間もしくは各授業科目間の成績評価基準の平準化を図る

【客観的な指標に基づく成績分布について】

客観的な指標の算出方法(成績評価に対する GPA 算出)						
GPA の算出方法は、GPA 対象科目のうち、履修登録した科目についてそれぞれの単位数に GP(4.0、3.0、2.0、1.0、0.0)のいずれかを掛け、その合計ポイントを、それぞれの単位数総和で割ったものとする。						
学科名	○○学科	学年	1	学生数	40	
GPA の分布状況						
指標数値	1.0 未満	1.0 以上 1.5 以上	1.5 以上 2.0 未満	2.0 以上 2.5 未満	2.5 以上 3.0 未満	3.0 以上
人数	0	4	5	7	5	3
備考)						